

国土交通省 清水港湾事務所 広報紙

発行

みなとしみず

SINCE 1990.6

～清水港をはじめ静岡県内の「みなと」の旬な情報をお届けします！～

国土交通省 中部地方整備局
清水港湾事務所

静岡県清水区日の出町7番2号



TEL 054-352-4146（代表）

事務所HP

<https://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

清水港江尻埠頭に新たな玄関口と賑わい施設ができました！

4月18日、清水港江尻地区において駿河湾フェリー清水港新ターミナルオープン記念式典、河岸の市「新しいちば館」竣工式典が開催されました。

【駿河湾フェリー清水港新ターミナル】

駿河湾フェリーは清水港と伊豆半島の土肥港を結び、富士の絶景を見ながら約90分の船旅を楽しめる交通船です。これまで日の出地区に乗船所がありましたが、利便性向上のため、JR清水駅から徒歩3分の江尻地区に移転しました。移転後初となるフェリー運航に乗船し、地元の子供や和太鼓による盛大なお見送りを受け出港しました。船内限定の富士焼き、ソフトクリームを食べながら土肥港に到着しました。



駿河湾フェリー



式典テープカットの様子



園児によるお見送り

【河岸の市「新しいちば館」】

河岸の市は、みなとオアシス「まぐろのまち清水」の代表施設であり、仲卸業者が一般客に直接販売する日本初の施設として年間約80万人が訪れる人気スポットです。

式典翌日のオープン初日には、清水港が水揚げ日本一を誇るマグロや駿河湾の新鮮な幸を求め、県内外から多くの来場客で賑わいました。



テープカットの様子



河岸の市「いちば館」内の様子

世界最大級のクルーズ船「オベーション・オブ・ザ・シーズ」が清水港に寄港しました！

5月16日、清水港に世界最大級のクルーズ船『オベーション・オブ・ザ・シーズ』が寄港しました。この船は総トン数168,666トン誇る大型クルーズ船で、船の全長が347mあります。これは左右に東京タワー(高さ333m)がすっぽり入るほどの長さです。展望デッキの最高到達点は海上から約90mもあります。これは「洋上で一番高い展望デッキ」としてギネス世界記録に認定されています。

オベーション・オブ・ザ・シーズ



日の出埠頭では寄港を記念して「第二回 清水クルーズ祭」が開催されました。平日開催にも関わらず多くの人で賑わいました。



清水港日の出岸壁にクルーズ船が2隻同時着岸しました！

5月25日、清水港に7万トン超の大型クルーズ船が初めて同時寄港しました。国土交通省が平成28年度に着手した老朽化対策に併せた岸壁改良工事が令和5年に完了しました。大型クルーズ船や貨物船の2隻同時接岸が対応可能になってから初めての同時着岸となります。

ノルウェーجانスピリット
全長：268m
総トン数：75,904トン
乗客数：1,972名

セレブリティミレニアム
全長：294m
総トン数：90,963トン
乗客数：2,158名



写真提供：静岡市経済局海洋政策部

下田港 黒船祭に参加しました。

5月16日～18日の3日間、伊豆下田市で第86回「黒船祭」が開催されました。ペリー提督引きいる米国海軍が黒船で来航したことを記念し、まち全体が開港当時の情緒で彩られました。記念献花、米海軍・海上自衛隊の音楽隊が出演するパレードなど、国際色豊かなイベントが行われ、大いに盛り上がりました。地元企業による自社で沈めた海底熟成ワインの試飲会を実施しており、試飲したところ海底に沈める前と後での味の変化に驚きました。



中部地整 三島港湾空港部長
による献花



にぎわいパレードの様子



地元企業 海底ワイン試飲会

3日目の日米親善綱引き大会では、清水港湾事務所の職員から成るチーム名『下田港愛好会』として出場しました。2試合目に勝利を挙げることができましたが、1勝1敗で予選敗退となりました。それでも白熱した試合で「来年もこの祭に出たい！」と思える熱いイベントでした。



チーム「下田港愛好会」大健闘しました！

賀茂地域ファムトリップを実施しました。

5月11日(日)、12日(月) クルーズ船社への伊豆半島南部(賀茂地域)の魅力発信やクルーズ観光客の受入れに向けた地域での取組の情報交換のため、船社を招いたファムトリップ ※および勉強会を実施しました。クルーズ船社であるRヨット株式会社のほか、伊豆半島南部の市長・町長をはじめ地元自治体関係者、勝俣衆議院議員、加畑静岡県議会議員が参加しました。伊豆半島南部は令和7年8月に松崎港への初寄港が予定されるなど、クルーズ観光地として注目がされています。

※ファムトリップとは、Familiarization Trip の略。招待視察旅行。



11日 河津浜海岸(河津町)にて
船社ファムトリップの様子



12日 勉強会の様子

御前崎港で工事安全パトロールを実施しました。

5月26日、御前崎港において事務所職員による安全パトロールを実施しました。当日の現場作業は、海中にある石材(50kg/個)を作業船のオレンジバケットにより撤去する浚渫作業を行いました。港の工事は、天候に左右されやすく常に危険が伴います。今後も定期的な安全パトロールを実施し、各現場の無事故・無災害を目指します。



安全パトロールの様子 +



当日の作業、使用船舶の説明を受けました。



実際に現場を確認し、危険な箇所はないか等を点検しました。

工事現場に必要な掲示物の確認をしました。



点検で感じた感想や、是正事項を請負者さんに伝えました。

田子の浦港 賑わいを紹介！



田子の浦港は、地域資源が集中するエリアを「田子の浦プロムナードエリア」として定めており、多くの賑わい施設があります。

★田子の浦港漁協食堂

地元の新鮮なシラス丼を味わうことができます！

★人工芝・ベンチなどのフォトスポット

富士山を背景にインスタ映えの写真が撮れます！

★ふじのくに田子の浦みなと公園

駿河湾と富士山の景観を楽しめます！

富士山ドラゴンタワーや歴史学習施設ディアナ号などの施設があります。



※富士山HPより引用

田子の浦港漁協食堂



しらす丼

フォトスポット



ふじのくに田子の浦みなと公園



歴史学習施設ディアナ号



富士山ドラゴンタワー

海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間：9時30分～12時、13時～17時(土・日、祝祭日は除く)
携帯電話からもご利用いただけます

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

その他、海とみなとに関することは
何でもお問い合わせください

■お問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課

TEL 054-352-4148

pa.cbr-shimizukouwan@mlit.go.jp

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

清水港湾事務所では、学校、企業、自治会の皆様を対象にみなと見学会を行っています。
詳しくは、ホームページをご覧ください